

報道発表

**「自分ごと化のための高校生地方創生 SDGs スクール」
の参加者募集について**

浜松市の将来を担う高校生を対象に、「自分ごと化のための高校生地方創生 SDGs スクール～自分たちにできること、考えよう～」を10月15日（日）に開催します。

下記のとおり、参加者を募集しますので、開催告知にご協力をお願いします。開催当日については改めてご案内いたしますが、こちらもぜひご取材ください。

記

1 日時

2023年10月15日（日）午後1時30分から午後4時30分まで

2 会場

浜松市福祉交流センター大会議室（中区成子町140-8）

3 目的

地方創生やSDGsに取り組んでいる、また、これから取り組む高校生に対し、浜松について知り、SDGsの観点から「自分自身ができること」を考えてもらうこと

4 対象

浜松市内の高校に在学中の高校生50人（先着順）

5 スケジュール

13:00-13:30	参加受付
13:30-14:00	浜松市の現状や課題について（浜松市企画課）
14:00-15:00	講演 「自分ごとのSDGs」 講師：飯倉清太氏
15:10-16:30	1. 個人ワーク：自身のやりたいことやテーマを考える 2. グループワーク：5人程度のグループに分かれて発表や意見交換

6 申込

10月6日（金）までに事前申し込みが必要です。専用の応募フォームでお申し込みください。

<専用の応募フォーム URL>

<https://hamamatsu-sdgs-contest.com/school/>

7 講師紹介

飯倉清太氏

(特定非営利法人 NPO サプライズ代表理事、静岡大学地域創造学環客員教授)



1970 年、静岡県静岡市生まれ、伊豆市在住。21 歳で飲食事業にて企業。24 歳で伊豆市に移住し事業を展開。2008 年より NPO サプライズ代表理事に就任。

2013 年より内閣官房より任命をされ地域活性化伝道師に就任。静岡県を中心に長年現場で培ったノウハウを活かし、地域のリーダーの育成や、新たな地域の魅力の発掘、販路開拓やビジネスモデルの構築などを実施。静岡修善寺においてコンセプト賃貸物件「ドットツリープロジェクト」のプロジェクトデザイン担当。

2016、2017 年グッドデザインしずおかを受賞。産学官民金の分野から地方創生の連携を進めるプランナー。

8 問合せ先

浜松市地方創生 SDGs コンテスト事務局 hamamatsu-sdgs-contest@aap.co.jp

9 備考

並行して、SDGs の観点に基づく地域の活性化や社会課題の解決につながる実施事例を募集する「浜松市地方創生 SDGs コンテスト（一般の部及び高校生の部）」を募集しています。スクールとコンテストはそれぞれ単独で申込が可能です。